

## 教科書の特徴

教科書名：BIG DIPPER English Logic and Expression I (104 数研 論 I 712)

### ① 内容

- A. 題材は、学習者の人間として調和のとれた成育に寄与するもので、学習者の実生活に即応したバラエティに富んだ内容（言語材料、言語使用の状況など）が扱われている。
- B. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図る態度を育成することが可能なように、問題演習の指示文は多くの場合英語が用いられている。また、生徒が実際に言語活動を行いやすいように、具体的な指示・モデルパターンが掲載されている。
- C. 論理的な意見構築や文章構成の基礎となる論理的に正しい文・機能表現の習得が、使用場面や伝達内容を重視した豊富な演習を通じて、確実に行える内容が扱われている。
- D. 事実や意見などについて、多様な観点からの考察や、表現上の工夫がなされるように、学習者間の相互交流を意識した言語活動が多く設けられ、学習者中心の授業展開が可能な構成となっている。

### ② 構成・分量(単元の配列や特色・分量)：本資料末尾に CONTENTS を掲載。

- A. 本書は大きく2つのパートによって構成されている。PART 1 は英語で表現するための基本的なルールを学習するパート、PART 2 は言語の働き（機能）を意識してより効果的なコミュニケーションを図る力を育成するパートとなっている。PART 1 には正課 21 課、PART 2 には正課 15 課が設けられ、重要なポイントを適切な言語活動を通じて万遍なく習得できるように配慮されている。
- B. 各 PART の概ね本課の4レッスンごとに、Express It Logically という論理的な表現力をさらに伸ばさせる課が設けられている。主に、PART 1 では文章（パラグラフ）の作成について、PART 2 では発表（プレゼンテーション）・ディベートについて扱われている。
- C. 加えて、文法事項や機能表現の定着を図ることが可能なように、二次元コードを經由して、各課の Review Exercises [復習問題]、語彙問題、文法のまとめなどが、参考情報として提供されている。

### ③ 表記・表現 及び 使用上の便宜

- A. 各課において、表現形式の習得・練習と自己表現活動がバランスよく行える内容となっている。
  - 1. PART 1：英語で論理的に表現するための基本的なルールの習得に主眼が置かれている。
    - a. 左ページ：各課で学習すべきポイントを含む基本例文に簡単な解説が加えられ、コミュニケーションの場面・状況を意識した、確認・定着のための問題演習が設けられている。
    - b. 右ページ：図絵の内容を思考・判断して描写したり、自分の行動や考えなどを表現したりする演習が豊富に掲載されている。また、各課の締めくくりとして、対話文・スピーチなどの内容を聞き取る練習（リスニング）と、それを参考に、ペアワーク・グループワークで発表・やり取りの活動を行うことが可能となっている。
  - 2. PART 2：言語の働き（機能）を意識した効果的なコミュニケーションを図る力を育成する

ことに重点が置かれている。

- a. 左ページ：リスニング＋ライティング問題によって学習内容を導入し、各課で学ぶべき機能的な表現をペアワークによって定着させる構成となっている。学習者への支援となる対話例が豊富に掲載されている。
  - b. 右ページ：機能表現を含む Dialog を題材として、ディクテーション・ロールプレイングや、対話の内容を要約するリテリングの練習が可能な構成となっている。Further Activities でやや発展的なコミュニケーション活動を行い、題材に関連するディスカッション・ディベートの設問も用意されている。
- B. 上記の正課のほか、Express It Logically の課によって、比較的高次の言語活動を行うことが可能である。PART 1 では文章（パラグラフ）の作成について、PART 2 では発表（プレゼンテーション）・ディベートについて、それぞれ基本的な留意事項が適切にまとめられている。また、PART 2 の Writing [補充問題] によって、email など様々な種類のまとめた文章を書く演習も可能となっている。

#### ④ その他

- A. pp.67～72 の Words & Phrases では、より広範なコミュニケーション活動のために必要と考えられる語句のリストがまとめられている。また、巻末の Useful Expressions では、各課で学んだ重要ポイントを総括して復習できるように、定着のための工夫がなされている。
- B. 前後見返しでは“CLASSROOM ENGLISH”として、授業での使用が想定される基本的な英語表現がまとめられている。また、各課の問題演習に関しては、指示文が英語で表記されているものが多く、これらによって英語による授業が進めやすくなるように工夫されている。また、p.13 のルーブリックにより、活動に関する学習者間の相互評価が可能となっている。
- C. 学習指導要領の内容に関しても、各所において適切な扱いがなされている。
- (1) 話すこと [やり取り].  
…PART 1, Interact and Produce; PART 2, Further Activities など
  - (2) 話すこと [発表]  
…PART 1, Interact and Produce; PART 2, Express It Logically 5～8 など
  - (3) 書くこと  
…PART 1, Express It Logically 1～4; PART 2, Writing など
  - (4) 上記の基礎となる「思考力・判断力・表現力等」  
…基礎的な文法事項：PART 1 全般 / 様々な言語の使用場面・言語の働き：PART 2 全般  
言語活動：PART 1, Let's Use It!, Think and Express!  
PART 2, Listen and Answer, Expressions, Dialog, Retelling

(※次ページにCONTENTSを掲載。)

◆CONTENTS <左段:PART 1…文法[基礎表現]シラバス / 右段:PART 2…機能シラバス>

課	タイトル	学習事項	課	タイトル	学習事項
1	はじめに①	「だれが」「～する」をはっきりと	1	School Life	勧誘する, 提案する
2	はじめに②	動詞をうまく使おう	2	School Subjects	依頼する, 理由を聞く・述べる
3	はじめに③	名詞の数などに気をつけよう	3	Free Time	確認する, 訂正する
4	My Friends	～である [ない] ～ですか [しますか]	4	Feeling Well?	心配する, 助言する
5	My Family	～する [している] ～した [していた]	EL5	情報・考えをまとめてみよう!	
6	Pastime	未来で行うことの表現	5	Housework	義務・必要を述べる
7	My Town	完了・継続・経験の表現	6	The Internet Is Fun	期待・確信を述べる
C	辞書を活用しよう!		7	I've Lost Your Book	謝罪する, 謝罪に応じる
8	Our Teachers	能力・許可・推量 など	8	Planning a Trip	計画する, 予定する
9	Visiting a Museum	必要・義務, 過去についての推量・後悔 など	EL6	発表の仕方や表現を工夫しよう!	
10	Famous People	～は…になる/～に…を与える/～を…にする など	9	Experiences Abroad	感想を尋ねる・述べる
11	Reading	～される [されない] ～に満足している など	10	Exchange Students	程度・結果を述べる
EL1	短い文章を書いてみよう!		11	I Want to Be a ...	願望・目的を述べる
12	Studying Abroad	～すること/～すべき… ～する方法 など	12	Cheer Up Your Friend	同情する, 励ます
13	Advice	～するために/～するように頼む/～するのを見る など	EL7	情報・考えを整理して発表しよう!	
14	Hobbies	～すること など	13	Farewell Party	感謝する, 喜ぶ
15	My Vacation	～している [された] …/～しているのを見る など	14	Saving Resources	賛成する, 反対する
EL2	文のつながりを示す語句を使おう①		15	Social Problems	意見を尋ねる・述べる
16	In a Zoo	同じくらい～ より～ など	EL8	発表を聞いて, 自分の考えをまとめてみよう!	
17	Our Team	最も~/2倍の~/できるだけ～ など	EL9	競技ディベートを行ってみよう!	
18	Neighbors	～する人・物/…が～する人・物 など	* C…Column / EL…Express It Logically * 二次元コードにより, 各課 Review Exercises, 語彙問題 [p. 22], 文法のまとめ [p. 122] を参考情報として提供。 * その他, 授業での発話集 Classroom English [前・後見返し], 不規則動詞活用表 [p. 12], 活動評価のルーブリック [p. 13], Words & Phrases [pp. 67-72], 主要表現まとめ Useful Expressions [pp. 122-128] を収録。		
19	Speeches	…が～すること/…が～する場所 [時] など			
EL3	文のつながりを示す語句を使おう②				
20	My Wish	事実と異なる状況の表現			
21	A Birthday Gift	名詞に相当する節 時・理由・条件の表現			
EL4	書いた内容を読み返し, 書き直そう				